

IgA 腎症ステロイドパルス療法 (5日間)を受けられる

様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

P 1 / 1

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院日	2日目	3日目	4日目	退院日
目標	○ステロイド副作用症状(不眠・胃腸障害・骨粗鬆症・高血糖)の出現が最小限にとどめられる ○ステロイド服用中の注意点が述べられる ○感染予防行動がとれる ○不安なく検査や治療が受けられる				
検査	入院日と4日目に採血・尿検査を行ないます 安静時心電図検査・胸部レントゲン検査 骨密度検査を行ないます			血糖測定(毎食前・毎食後・眠前 計7回)を行ないます	
食事	朝食は自宅            				
処置・観察	1日3回血圧・脈拍・体温測定をします 毎日朝食前に体重測定をしていただきます ステロイド副作用症状出現の有無を観察します 入院日にリストバンドを装着します (退院日まで装着します)				
注射内服	治療のため、点滴の針を留置します ステロイド剤の点滴注射を3日間実施します(1回4時間で投与します) 	朝時10時から点滴を開始します 		ステロイド剤の内服を開始します(隔日朝食後に服用していただきます) ※ステロイド剤による副作用を予防するために抗菌薬・胃薬・骨粗鬆症予防薬を服用していただくこともあります 	いつも服用しているお薬がある方は、確認しますので看護師にお渡しください 
行動	特に制限はありません シャワー浴できます (点滴針留置中は濡れないように保護しますので、看護師にお知らせください)				
説明	医師より説明 治療について 	看護師より説明 薬の副作用症状について 感染予防対策について 血糖測定について 		医師・看護師より説明 退院後の療養生活について  	

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

29-N02-2

2019.10.3 版
京都第一赤十字病院